

伝統工芸

手描友禅染



伝統工芸

手描友禅染

日本の染色法

友禅染は、世界に類例のない、日本独自の染色技法です。

餅粉、糠を主成分として防染糊を作り、その糊を円錐状の筒に入れ直接図柄の輪郭を描いて行きます。

この為 絵画的で優美な表現に適しています。

十七世紀前半に確立されたこの染色法は四季風物を中心とし、モチーフの特質を生かしつつ 以来三百年余り豊かな自然と共生する中で生まれてきた材料、技法、解釈を加え今日に継承されております。

手描友禅工程

1・構図



2・糸目置き



3・友禅

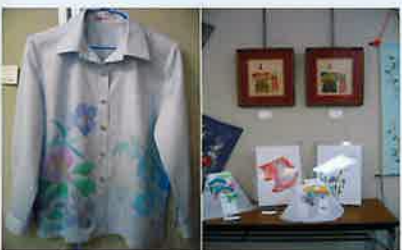


4・地染め、仕上げ



作品展 風景

自由な発想で生活の周辺の物を染め上げ
定期的に作品展などもいたします。



友禅教室 花友禅

日時 月二回

第十一期 4月1日 抽選にて変更あり
午後一時～午後四時まで

場所

てくのかわさき 工作実習室

会費

月額、¥①①①円
三五〇〇円

講師

伝統工芸士、川崎マイスター
石渡 弘信

お問い合わせ

TEL 〇四四・八二二・九三六八

